

平成29年度 第 6 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 平成29年9月25日 (月) 18:15 ~ 21:15
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 齊藤教授, 高田教授, 大畑教授, 池内教授, 森木教授, 小島准教授, 宮村部長, 原田副部長, 金子弁護士, 古郡前土佐リハビリテーションカレッジ校長, 木村高知工科大学研究本部長, 坂口委員, 池澤委員
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 江口室長 水口係長 都築係員
5. 議 事 :

臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。また、審査対象となる研究等に関係している委員は以下のとおりで、当該研究の審議には加わらないことが確認された。

新規申請(3)… 宮村教授

新規申請

(1) 眼表面疾患におけるmicrobiome解析

(29-86)

研究責任者: 眼科学 准教授 福田 憲

研究責任者: の 眼科学 福田 憲 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(2) 神経筋電気刺激を併用した嚥下訓練の有効性とメカニズムに関する研究

(29-101)

研究責任者: リハビリテーション部 言語聴覚士 中平 真矢

研究責任者: の リハビリテーション部 中平 真矢 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、次回委員会での継続審査となった。

(3)

(29-87)

研究責任者: 薬剤部 部長 宮村 充彦

研究分担者: の 薬剤部 横田 淳子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり承認された。

(4) FOLFOX plus panitumumabによる一次治療抵抗または不耐となったRAS wild-type、切除不能進行・再発大腸癌に対する2次治療としてのFOLFIRI plus panitumumab療法の有効性に関する多施設共同第II相試験—Liquid Biopsyによるバイオマーカー発現の変化と抗腫瘍効果についての検討—

(29-102)

研究責任者: がん治療センター センター長 小林 道也

研究分担者: の がん治療センター 前田 広道 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり承認された。

(5) 痛み存在下における有効な筋力トレーニング法の確立

(29-103)

研究責任者: リハビリテーション部 理学・作業療法士 小田 翔太

研究責任者: の リハビリテーション部 小田 翔太 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(6) 耳鼻咽喉科領域における免疫に関連する疾患のバイオマーカー—同定のための予備調査

(29-104)

研究責任者: 耳鼻咽喉科 講師 小森 正博

研究責任者: の 耳鼻咽喉科 小森 正博 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(7) がん治療患者(化学療法・放射線療法)の運動機能を効果的に向上させる運動療法の確立

(29-105)

研究責任者: リハビリテーション部 理学療法士 高橋みなみ

研究分担者: の リハビリテーション部 高橋みなみ から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、

質疑・応答の後、審議の結果、次回委員会での継続審査となった。

(8) 腸音モニタリングシステムを用いた全身麻酔下手術周術期における腸蠕動運動の解析

(29-106)

研究責任者: 外科学(外科1) 教授 花崎和弘

研究責任者 の 外科学(外科1) 並川 努 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(9) 舌圧測定器を用いた簡便な嚥下・咀嚼機能評価法の確立

(29-107)

研究責任者: リハビリテーション部 言語聴覚士 矢野 衆子

研究責任者 の リハビリテーション部 矢野 衆子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(10) カレンダーを活用したアドレナリン自己注射器の適切な手技の維持に関する研究

(29-108)

研究責任者: 小児思春期医学 助教 大石 拓

研究責任者 の 小児思春期医学 助教 大石 拓 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(11) 母指CM関節症に対するスプリントデザインの検証

(29-109)

研究責任者: リハビリテーション部 理学・作業療法士 大石 大

研究責任者 の リハビリテーション部 理学・作業療法士 大石 大 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(12) 須崎市におけるメタボリックシンドローム及び予備群に対する電解水素水の健康影響評価

(29-110)

研究責任者: 環境医学 教授 菅沼 成文

研究責任者 の 環境医学 教授 菅沼 成文 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。